

概況

〔12月～2月の動き〕

持ち直しの動きは弱まっている。

生産活動の動きは弱含みで推移。大型小売店の総販売額（1月全店ベース）は2カ月連続で前年を下回り、乗用車の販売台数（2月軽自動車を含む）も2カ月連続で前年割れなど、個人消費は低調。新設住宅着工戸数（1月）は前年比2カ月ぶりに増加。公共工事（1月保証対象請負総額）は3カ月ぶりに前年を上回った。輸出額（1月細島港）は14カ月ぶりに前年を下回った。有効求人倍率（1月：0.72倍）は前月比ほぼ横ばいで推移。

県内経済は、一部では緩やかな持ち直しの動きが続いているものの、全体としてはその動きは弱まっている。

（黒木）